

活動報告

団体名	NPO 法人希望の森
活動名	被災者の心のケアと通常生活へ戻るためのボランティア活動
活動期間	2016年11月～2017年5月
活動の成果	<p>被災された住民の方々は、避難所の解散に伴いそれぞれの仮設団地に移転されて、新たな問題に直面されていました。団地の自治会長さんとの対話により、分かったことは、同じ仮設団地の中で生活しても寄り合い等に参加しないから、顔も知らない人が沢山いること、引きこもりの生活をする人が多いことでした。同じ炊き出しでも、自立支援を目標に団地の皆様と一緒にやる事を主として、作成したチラシを配布しながら生活相談を受けたり、お手伝いをお願いしながら活動を進めました。活動を重ねるごとに参加者が増えて、高齢者・子供達も参加されるようになり、以前よりコミュニケーションがとれるようになりました。少しずつ会話や笑顔がみられるようになってきたことが、今回の活動の成果と思っています。</p> <p>今後の課題として、まだまだ従来の自立・笑顔・活性化には時間がかかりそうなので、もっと継続的に支援活動を行う必要性を感じました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回も寄付者の方々を含めて、赤い羽根「ボラサポ・九州」の助成をうけることにより、炊き出しを通して、より多くの被災者の参加に呼びかけが出来、コミュニケーションの活性化支援に役立つことが出来ました。これも寄付者の皆様がたのささえがあってのことで、活動が出来たことを感謝いたします。</p>

(活動のようす)

